

OKAYAMA AMATEUR ORCHESTRAL FESTIVAL



平成10年度岡山県芸術祭中心公演・第5回おかやま音楽祭参加

岡山県アマチュアオーケストラフェスティバル

とき:平成10年9月23日(水・祝)午後2時30分開演 ところ:岡山シンフォニーホール

主催 岡山県アマチュアオーケストラフェスティバル実行委員会、岡山県教育委員会、岡山県芸術祭実行委員会

共催 岡山市芸術祭実行委員会、おかやま音楽祭実行委員会 後援 山陽新聞社、NHK岡山放送局、山陽放送、岡山放送、KSB瀬戸内海放送



岡山県芸術祭実行委員会実行委員長
宮地 暢夫

本日は、平成10年度岡山県芸術祭中心公演「岡山県アマチュアオーケストラフェスティバル」によるごそお越しくございました。

岡山県教育委員会及び岡山県芸術祭実行委員会は、

昭和39年度から岡山県芸術祭を実施しており、本年度で第35回を迎えます。この芸術祭を特徴づけるものとして、県民の芸術文化に対する意欲的な公演発表を促し、各文化団体の交流と連携を図ることを目的とした「中心公演」を行っています。

中心公演は昭和46年から設けられ、さまざまな分野の公演を実施してまいりました。音楽の分野では、昨年の邦楽をはじめオペラ・ジャズなどを取り上げてまいりました。今年にはアマチュアオーケストラをテーマに、県内8つの楽団から約150名が参加し、この日のために練習を重ねてまいりました。指揮に、国内はもとよりヨーロッパでも御活躍中の田中一嘉氏をお迎えし、ダイナミックな演奏を味わっていただけるものと確信いたしております。

このフェスティバルでは、各団が協力して実行委員会を組織し、企画・運営から公演の実施に至るまで意欲的に取り組まれ本日を迎えられました。その御努力に対して、深く敬意を表しますとともに、御支援、御尽力いただきました関係者の皆様へ心からお礼申し上げ、ごあいさついたします。



岡山市教育委員会教育長
戸村 彰孝

「岡山県アマチュアオーケストラフェスティバル」が平成10年度岡山県芸術祭の中心公演として、盛大かつ華やかに開催されますことを心からお祝い申し上げます。

岡山県芸術祭では毎年、中心テーマを設定し、ユニークで創造性あふれる素晴らしい企画事業を展開され、今年めでたく第35回という大きな節目を迎えられたところであります。

今回のフェスティバルでは幅広く活躍中の県内オーケストラ8団体から、約150人のアマチュア音楽家が集い、総合練習も10回を超えたと伺っており、その合同演奏の意義はもちろん、オーケストラを編成し、練習を重ねることを通じて、音楽家同士の交流促進とネットワークづくりにも大きく貢献されたものと確信いたしております。

こうした中、本日のフェスティバルは、第36回岡山市芸術祭「第5回おかやま音楽祭」にも特別参加いただいております。市民が企画・参加する市民音楽祭に相応しい演奏会として、その成功を強く期待するとともに、本日9月23日を開館記念日とする岡山シンフォニーホールを会場に、こうした素晴らしいオリジナル・コンサートが開催され、開館7周年に大きな華を添えていただきましたことは私の心からの喜びとするところであります。

終わりに臨み、本事業を企画・運営された実行委員会をはじめとする関係の皆様方に深甚なる敬意を表しますとともに、本日ご出演の演奏者の皆様にはこれまでの練習の成果を遺憾なく発揮され、また、ご来場の皆様方には特別編成オーケストラのチームワークと素晴らしい演奏を十分にご堪能いただければと存じます。

本日は誠にありがとうございました。

Message

ごあいさつ



岡山県アマチュアオーケストラ
フェスティバル実行委員会委員長

田辺 幹夫

岡山県内にはアマチュアオーケストラが社会人、大学、ジュニア等合わせて10団体以上ありますが、それぞれ独自に活躍しておられ、オーケストラ同士の横の連絡、交流は全くと言ってよいほどありませんでした。

これまで唯一の交流は昭和62年(1987年)に総社市に津山市民オーケストラ、倉敷管弦楽団、岡山交響楽団の3団体が集まった「'87 オーケストラフェスティバル・イン総社」でしたが、あれから10年余り経過したこの度、岡山県と岡山市の御支援により岡山県芸術祭中心公演に出演させて頂き、併せておかやま音楽祭にも参加させて頂いてこのようなアマチュアオーケストラフェスティバルを開催することができ、喜びに堪えません。

この度のフェスティバルは各オーケストラから参加希望者が集まって合同オーケストラを編成し、演奏するというもので

すが、最初は果して何人参加されるか非常に不安でした。しかしフタをあけてみると県内のほとんどのオーケストラ8団体から150人余りが参加され、特に倉敷管弦楽団は大部分の団員が参加されて楽団をあげて御協力を頂き、感謝に堪えません。

これらのメンバーで6月から毎週欠かさず練習を行い、9月に入ってから本日の指揮者、田中一嘉先生に東京から何度も来て頂き、最後の仕上げをしました。

本日は普通のオーケストラの約2倍という大編成のオーケストラが発する大音量と迫力を存分にお楽しみ下さい。

本日を機会に今後オーケストラ同士の交流が深まってお互いにますます発展されることを期待しますと共に県民、市民の皆様のお我々に対する一層の御支援をよろしくお願い致します。



指揮 田中一嘉

指揮者プロフィール

Profile

●1953年 東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部卒業。●指揮を故斉藤秀雄、小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明の各氏に師事。コントラバスを江口朝彦、堤俊作の両氏に師事。●在学中より同大オーケストラ定期演奏会、オペラ公演等を指揮する。また、日本オペラ協会、長門美保歌劇団副指揮者、東京アカデミー合唱団の指揮者として、数多くのオペラ、合唱曲、特に宗教音楽分野での実績を積む。1976年、第4回民音指揮者コンクールに入選、奨励賞受賞。桐朋学園大学卒業後は、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団、札幌交響楽団等、日本各地の主要オーケストラを指揮する。●現在は大阪フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団を活動の中心におき、又、1992年には、ヤナーチェク春の国際音楽祭にてヨーロッパデビュー。1995年にはカルロピ・ヴァリ交響楽団を指揮するなど、その活動は多岐に及んでいる。1988年より昭和音楽大学非常勤講師。

Program

プログラム

ワーグナー：楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」
第1幕前奏曲

レスピーギ：交響詩「ローマの松」
第1部 ボルゲーゼ村の松
第2部 カタコンベ近くの松
第3部 ジャニコロの松
第4部 アツピア街道の松

休憩

ブラームス：交響曲第1番ハ短調Op.68

第1楽章 Un poco sostenuto — Allegro
第2楽章 Andante sostenuto
第3楽章 Un poco Allegretto e grazioso
第4楽章 Adagio — Allegro non troppo, ma con brio

曲目解説

About today's program

ワーグナー:楽劇「ニュルンベルグのマイスタージンガー」第1幕前奏曲

ワーグナーはこれまでの歌劇(オペラ)とちがう様式を確立してこれを「楽劇」と呼びました。

この楽劇はニュルンベルグの靴屋の親方で歌が大変うまいハンス・ザックスが歌合戦の場で仲間の恋の成就を手助けしたことからマイスターに推され

るという喜劇で、この前奏曲はその楽劇の明るい雰囲気をはっきりと表しています。

なおこの曲はアマチュアオーケストラに非常に愛好されており、この曲を演奏したことがないオーケストラはない、と言われるくらい広く親しまれています。

レスピーギ:交響詩「ローマの松」

レスピーギはローマを愛し、たたえる気持ちからローマ3部作と呼ばれる「ローマの噴水」、「ローマの松」、「ローマの祭」を作曲し、これらは彼の代表作の1つとなりました。

「ローマの松」はこの3部作の中で最も美しい曲と言われ、4部で構成されています。第1部「ボルゲーゼ村の松」はにぎやかな前奏で子供達が遊ぶ様子をえがき、第2部「カタコンベ近くの松」では一転してキリスト教弾圧時代の地下教会と墓所を静かにえ

がき、第3部「ジャンニコロの松」ではピアノ、木管、チェロが夕暮れ時の感傷的な気分を歌います。第4部「アッピア街道の松」では遠くから古代ローマの軍隊が次第に近づいてきて、最後はすさまじいクライマックスで終わります。第1部から第4部まで続けて演奏され、オーケストラは正面の舞台だけでなく、舞台の袖や裏からも金管楽器のファンファーレや美しいメロディが聞こえて来ます。

ブラームス:交響曲第1番ハ短調Op.68

ブラームスは交響曲を4曲作曲しましたが、いずれも名曲で、ベートーヴェンの「第九」に続く名作と言われています。

彼はこの曲を完成させるのに7年かかったそうですが、最初の着想はもっと以前と言われ、いよいよ完成するとまずカールスルーエという小さな町で試奏し、それからマンハイムではじめて本格的に演奏披露したという慎重ぶりでした。その甲斐あってこの曲は

最初から絶賛を浴び、大成功をおさめました。

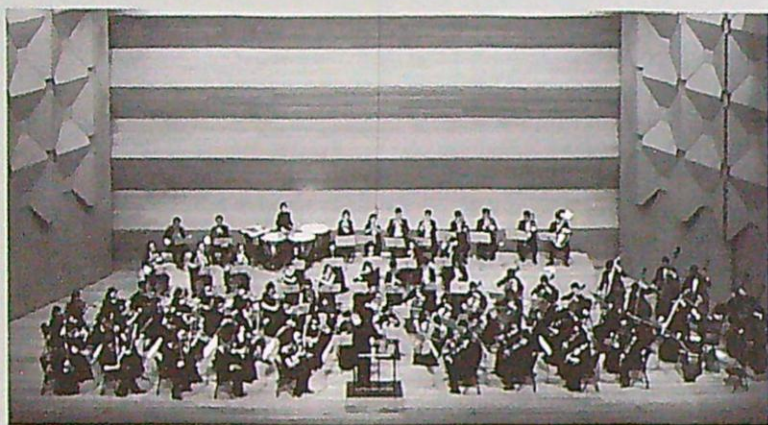
この曲は全体的に渋い部厚い独特の色彩をもっており、第1楽章の最初にティンパニの連打に乗って弦楽器の厚い響きが劇的な雰囲気を盛り上げて行くのが大変印象的です。第2楽章はさびしくも美しい気分、第3楽章はひなびた雰囲気の素朴な音楽、そして第4楽章ではベートーヴェンの「第九」を思わせるような美しいメロディが聞こえて来ます。

O KAYAMA AMATEUR ORCHESTRA

Profile

出演団体プロフィール

倉敷管弦楽団

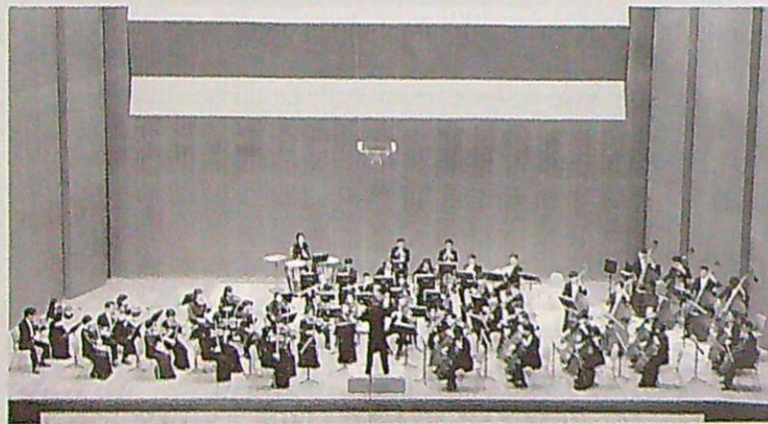


1974年（昭和49年）に倉敷室内管弦楽団として20数名の団員で発足。以後順調に発展し、82年には「室内」をはずして倉敷管弦楽団と改称した。同年岡山県文化功労賞、85年に倉敷市文化連盟賞を受賞。現在団員113名、来年創立25周年を迎える。

定期演奏会は毎年1回、中央から客演指揮者に田中一嘉氏、金洪才氏、堤俊作氏、佐渡裕氏ら、ソリストにフルートのランバル氏、ヴァイオリンのギトリス氏、天満敦子氏、ピアノの伊藤恵氏、花房晴美氏、チェロの岩崎洸氏、オーボエの茂木大輔氏、ホルンの松崎裕氏ら第一線の演奏家をお招きして開催し、また團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」、小六禮次郎氏作曲「瀬戸内讃歌」の初演も行った。

その他、倉敷音楽祭、岡山県郷土文化財団主催地方演奏会に毎年出演、中国二期会のオペラ「魔笛」、「フィガロの結婚」、「カルメン」、「蝶々夫人」、「ラ・ボエーム」その他に出演し、また地元で活躍中の音楽家との共演も数多く行うなど、バロックから現代曲まで幅広い多彩な演奏活動を続けている。

岡山交響楽団



1983年11月 83名の団員で発足。

以来、民主的かつ自主的な運営を行いながら、年2回の定期演奏会、RSK主催「夏休みさわやかコンサート」、県郷土文化財団主催の県内巡回コンサートを基軸に演奏活動を行っている。

現在の団員数は98名。大学生、教師、医師、会社員、公務員、主婦など幅広い層で構成し毎週月曜日の夜に（株）ヤマハミュージック岡山の音教ホールで練習している。

これまでに「岡山作曲家6人の会」の新作初演シリーズ（'89～'94）、「笠岡第九を歌う会」の第九演奏会（'95・'97）、「河和バレエ」との胡桃割り人形全2幕（'95）などを演奏している。

1996年の第24回定期演奏会では岡山県芸術祭賞を受賞した。同年からは岡山の音楽家との共演シリーズを推進している。

ノートルダム清心女子大学オーケストラクラブ



ノートルダム清心女子大学オーケストラクラブは、昭和42年に創部され、今年で31年目を迎えます。常任指揮者の菅村章宏先生のご指導のもと、日々練習に励んでいます。現在、部員は大変少ないですが、卒業生に協力して頂いて、年2回の演奏会を中心に活動しています。今年の定期演奏会では、ベートーベンの交響曲第7番、モーツァルトのピアノ協奏曲第21番、メンデルスゾーンの「フィンガルの洞窟」を演奏する予定となっております。技術面では、未熟な点が多いですが、音楽に対する真摯な姿勢を忘れず、仲間と支え合って、更に精進していきたいと思っています。

川崎医科大学室内管弦楽団



川崎医科大学室内管弦楽団は、昭和45年（1970）6月に結成されて今年で28年目になりました。

1973年に第1回の定期演奏会を開き、以降、毎年1回、定期演奏会を岡山、倉敷で行ってきました。今年で26回の定期演奏会を、11月1日、倉敷芸文館にて行います。

ソリストには村上直子先生を迎え、指揮者は、創部以来30年近く指揮棒を振ってくれている河田文忠先生です。

河田先生の言う「川崎の音」を大事にしながら、日々練習に励んでいます。是非聴きに来て下さい。

岡山大学交響楽団



私たち岡山大学交響楽団は、常任指揮者保科洋先生、サブコンダクター秋山隆さんの元、アンサンブルを重点に毎日練習にはげんでいます。

今年は、45回目の定期演奏会をむかえ、大阪「ザ・シンフォニーホール」での記念公演をする予定で、団員約120名、身の引き締まる思いです。また、この記念公演、定期演奏会のため、保科洋先生が、曲を書いて下さいます。また、ブラームス1番を演奏するとあってさらに、アンサンブルにみがきをかけたいと思っています。

オーケストラをする上で、その音楽性だけでなく団員同士の団結力の向上のため、週1回の朝ソフトボール大会、年2回のアンサンブル大会、クリスマスコンサート、その他新歓行事など多くのイベントを行い、互いに親交を深めています。

今後、先に述べたようなことだけでなく、依頼演奏会などを通じ、さらに発展していきたいと思っています。

岡山市ジュニアオーケストラ



岡山市ジュニアオーケストラは、昭和40年創設の公立ジュニアオーケストラで、年2回の恒例演奏会のほか依頼公演や県外での演奏活動をはじめ、他都市の青少年オーケストラを迎えての演奏会にも取り組んでいます。

過去30年間に集立った千人を越す先輩団員の中からは、国の内外で活躍中の音楽家を多数輩出しています。

昨年は岡山城築城400年の記念イベントとして、日米6団体の青少年オーケストラをお招きして「ジュニアオーケストラフェスティバル'97 in Okayama」を開催し好評をいただきました。

今後とも内外の青少年オーケストラとの交流に積極的にチャレンジし、フレッシュで躍動感あふれる演奏に磨きをかけていきたいと考えています。

ゼフィール合奏団

1971年（昭和46年）創設。岡山市を中心に活躍する演奏家と愛好家21人で編成する弦楽合奏団。年1回の定期演奏会を中心にバロック音楽から現代音楽までの弦楽合奏の名曲をほとんど演奏してきた。

主な共演者は【ヴァイオリン】市川利彦、守屋美枝子、木村真弓、浦川宜也、R・ホーネック（ウィーンフィル コンサートマスター）、【フルート】D・フルーリー（ウィーンフィル）、【オーボエ】岩崎勇、【クラリネット】E・オッテンザマー（ウィーンフィル）、【ピアノ】矢木裕子、【指揮】保科洋、江島幹雄、竹本洋、【作曲】菱川欣三郎。常任指揮者は創立以来 小山洋治。

くらしき作陽大学ミュージックアカデミー管弦楽団

くらしき作陽大学内のサークルのひとつとして活動しています。団員約50名で、大学の主科・副科生の枠を超えて週2回の練習をしています。

今年4月に結成した為、表立った活動はこのフェスティバルが初めてですが、地元倉敷をはじめとする地域の音楽文化向上のため活動を行っていききたいと思います。

Performer and Staff

出演者(順不同)

◎パートリーダー ※賛助出演

●コンサートマスター

佐藤真理子 (倉管)

●第1ヴァイオリン

◎阿曾沼和代 (倉管)

岡崎良弘 (倉管)

赤木信子 (倉管)

赤塚佳代 (倉管)

岩瀬裕子 (倉管)

大倉尚子 (倉管)

陶山容良 (倉管)

園田哲郎 (倉管)

旗田真由美 (倉管)

平松鋭子 (倉管)

福田みどり (倉管)

丸山博樹 (倉管)

柳井典子 (倉管)

片山みずえ (岡響)

大柿明子 (岡響)

丹野 薫 (岡響)

千原啓子 (ゼフィール)

大原房子 (岡大)

前川典子 (ノートルダム)

小野由紀 (作陽)

藤原加奈 (作陽)

前山 響 (作陽)

●第2ヴァイオリン

◎樽谷美幸 (倉管)

上原保美 (倉管)

大森彩子 (倉管)

岡崎将丈 (倉管)

緒方明子 (倉管)

川手理恵子 (倉管)

木村啓子 (倉管)

笹川康二 (倉管)

千田美幸 (倉管)

竹村知子 (倉管)

藤田真理 (倉管)

三宅聡子 (倉管)

三宅郁子 (倉管)

山内優子 (倉管)

木南裕子 (岡響)

名村大輔 (岡響)

野田卓也 (岡響)

池谷晃一 (川崎)

児島祐子 (作陽)

松本 茜 (作陽)

幾田 悠 (岡大)

高倉澄人 (岡大)

●ヴィオラ

◎菊池 東 (倉管)

塩尻容子 (倉管)

武本克己 (倉管)

津島瑞江 (倉管)

新見由枝 (倉管)

日笠京子 (倉管)

増田 勝 (倉管)

三宅美智子 (倉管)

青木孝博 (岡大)

宍戸圭介 (岡大)

神保 茜 (岡大)

田中早苗 (岡大)

谷本浩一 (岡大)

馬場宏子 (岡大)

小塚良哲 (川崎)

松永佳子 (川崎)

森下由美子 (作陽)

●チェロ

◎光延勢吾 (倉管)

石川恵子 (倉管)

栗本由美子 (倉管)

田中光子 (倉管)

田辺幹夫 (倉管)

田宮真紀 (倉管)

辻田順子 (倉管)

森本真理子 (倉管)

山本 礼 (倉管)

橋本 剛 (倉管)

中田裕人 (倉管)

柴田香織 (ノートルダム)

兵 行義 (川崎)

●コントラバス

◎本屋敷勝信 (倉管)

小林利江 (倉管)

羽原佳子 (倉管)

竹内真理子 (岡響)

大井竜太郎 (岡大)

鬼武孝之 (岡大)

佐藤賢治 (岡大)

小郷雅美 (ノートルダム)

白戸 泉 (川崎)

若作谷保仁 (川崎)

青木洋江 (作陽)

寺岡 泉 (作陽)

青江宏明 (ジュニア)

●フルート

◎坂井昌子 (倉管)

月本裕子 (倉管)

浜園佳恵 (倉管)

中 亨 (岡大)

則枝香奈子 (岡大)

- オーボエ
- ◎細美 肇 (倉管)
- 佐口康晴 (倉管)
- 西村生子 (倉管)
- 都築常明 (岡響)
- 都築登史恵 (岡響)
- 藤田 基 (岡大)
- クラリネット
- ◎安原由美 (倉管)
- 秋田由紀子 (倉管)
- 渡辺恭子 (倉管)
- 菅原文昭 (岡大)
- 磯部佐知子 (岡大)
- 福岡宏美 (岡大)
- 下山陽子 (岡大)
- 井上郁恵 (ノートルダム)
- 大西景子 (川崎)
- ファゴット
- ◎稲田裕彦 (倉管)
- 佐久川 肇 (倉管)
- 中川佳己 (倉管)
- 野上克也 (岡響)
- 塩見早苗 (岡響)
- 古野亜紀 (岡大)
- 吉沢慶子 (岡大)

- ホルン
- ◎杉本賢志 (岡響)
- 立川浩二 (岡響)
- 山口勝之 (岡響)
- 清水暁子 (岡大)
- 中村優香理 (岡大)
- 坂東 静 (岡大)
- 片山修一 (川崎)
- 山下安代 (川崎)
- 和辻大樹 (川崎)
- 和田佳小里 (作陽)
- トランペット
- ◎原田宗範 (倉管)
- 高田 忍 (倉管)
- 山口裕司 (倉管)
- 濱田博子 (倉管)
- 三木俊輔 (岡大)
- 村上和也 (岡大)
- 吉田有紀子 (岡大)
- 吉国 均 (岡大)
- 高市奈保 (岡大)
- トロンボーン
- ◎松尾浩寿 (倉管)
- 曾布川拓也 (倉管)
- 光井伸行 (倉管)

- 松本弘一 (倉管)
- 鎌倉 寛 (倉管)
- 横田征也 (岡響)
- 岩藤容子 (岡大)
- チューバ
- 大島 岳 (岡響)
- 北村幸三 (岡大)
- 打楽器
- ◎影下明子 (倉管)
- 赤澤恭子 (岡響)
- 仁城英子 (岡響)
- 森下佳子 (岡響)
- 葛原祥世 (岡大)
- 小屋恵理子 (岡大)
- 東 紀史 (岡大)
- 三島嘉織 (岡大)
- ハープ
- 竹村知子 (倉管)
- ピアノ
- 春田里恵 (作陽)
- チェレスタ
- ※佐伯勝子
- オルガン
- ※仲谷沙彌香



●練習指揮者
菊池 東

広島大学工学部卒。広島交響楽団、東京都民交響楽団etcで活躍後昭和48年帰岡。昭和49年倉敷管弦楽団を創設し以来現在まで24年間にわたり常任指揮者として岡山県内各地で演奏会を開催。同楽団の指揮台に立つのは70回を越えている。倉敷音楽祭では総勢450名よりなるショスタコーヴィチ作曲オラトリオ「森の歌」をはじめ「メサイア」、ミュージカル「温羅と桃太郎」「11匹のネコ」など指揮、好評を得ている。

●岡山県アマチュアオーケストラフェスティバル

実行委員会

- | | | | | | |
|---------|-----------------|---------|------------------------------------|--------|------------------------------------|
| 委員長 | 田辺幹夫 (倉敷管弦楽団) | 委員 | 青木孝博 (岡山大学交響楽団) | 委員・事務局 | 前川典子 (ノートルダム清心女子大学
オーケストラクラブ) |
| 副委員長 | 井上雅照 (岡山交響楽団) | 委員 | 青木洋江 (くらしき作陽大学ミュージック
アカデミー管弦楽団) | 委員・会計 | 片山修一 (川崎医科大学
室内管弦楽団) |
| 副委員長 | 藤田 基 (岡山大学交響楽団) | 委員 | 小塚良哲 (川崎医科大学
室内管弦楽団) | 委員・会計 | 下田 環 (くらしき作陽大学ミュージック
アカデミー管弦楽団) |
| 委員・副指揮者 | 菊池 東 (倉敷管弦楽団) | 委員・事務局長 | 原田宗範 (倉敷管弦楽団) | | |
| 委員 | 杉本賢志 (岡山交響楽団) | 委員・事務局 | 井上郁恵 (ノートルダム清心女子大学
オーケストラクラブ) | | |

JCB/VISA/Master
加盟店で使え
しかも
年会費無料!



7%

タカシマヤカード
ご入会お申し込み受付中!

タカシマヤのお買物で


7%のポイントをプレゼント。

ポイント2,000点ごとに2,000円の「お買物券」と交換できます。

●お申し込みは、岡山店6階ギフトサロン

●お問い合わせは、

☎0120-504-321 (受付時間
午前10時～午後6時)

 Takashimaya

OKAYAMA

岡山市本町6-40 TEL (086) 232-1111

INFORMATION

岡山交響楽団とは…

1983年10月に結成され、今年で15年目となります。

1984年7月には第1回定期演奏会を行い、ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第5番「皇帝」、ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界より」他を演奏しました。

その後、年2回の定期演奏会では、いわゆるクラシック音楽の大曲をとりあげ、作曲家の想い、大オーケストラゆえの色彩、ダイナミクス（パワー）、美音、えもいわれぬハーモニーなどを楽しんでまいりました（楽団は楽しむ団体）。

第24回定期演奏会に関しては、平成8年度岡山県芸術祭賞を受賞しました。これまでに県下5人の作曲家の作品を紹介（初演）することをテーマにした活動や、河和バレエ団との「くるみ割り人形」公演や「笠岡第九を歌う会」との第九演奏会、岡山城築城400年記念市民ミュージカル「碧き流れのほとりに」、夏休みさわやかコンサート、室内楽コンサート「岡響ソリスト」、県内巡回岡山県郷土文化財団コンサートなども行ってきました。今後、岡山ゆかりの音楽家との共演を行ってゆきます。

岡山交響楽団 団員募集

「以前オーケストラで演奏していた。」「楽器はやっていたけど、オーケストラで演奏したことはない。」というあなた、私達と一緒に演奏してみませんか？

興味のある方は、下記連絡先に御連絡ください。直接練習場にお越しくださってもかまいません。見学や体験入団ができます。なお、各パートごとに定員枠があります。

練習日時：毎週月曜日 19:00～21:30

練習場所：株式会社ヤマハミュージック岡山（表町）4Fホール

お問い合わせ：086-244-6765 井上 雅照

086-225-9990 藤山 秀司

E-mail:seiya@mvd.biglobe.ne.jp

http://www2p.meshnet.or.jp/~yokota/okakyo/

岡山交響楽団演奏会のお知らせ

第28回定期演奏会

1998年11月28日(土) 18:30開演

岡山シンフォニーホール

指揮：杉本 賢志

独奏：安達 雅彦（フルート）

曲目：ロッシーニ/歌劇「どろぼうかささぎ」序曲

J.S.バッハ/管弦楽組曲第2番口短調

ベートーヴェン/交響曲第6番へ長調「田園」

MUSIC HOT LINE

 島村楽器
岡山店

営業時間/AM10:00～PM8:00

岡山市本町6-30 OPA 3F
TEL 086-226-8111

CHACONNE

DEALERS OF FINE VIOLINS



Matteo Goffriller



Domenico Montagnana

東京海上、千代田火災から認可された保険代理店として万一の事故、盗難に備えた動産総合保険をサービス致します。室内コンサートの主催、当社スタジオにおける公開レッスン、弦楽に関する楽譜や書籍等もご利用下さい。また、関連会社カノンでは演奏会・コンサート等においてご利用いただける最高級名器をリーズナブルな料金にてレンタルいたします。お気軽にお問い合わせ下さい。

シャコンヌでは、楽器をはじめケースや部品等を直輸入し、当社の優れた技術で修復、調整の上御紹介しております。また、これらすべての商品に大変お求めやすい独自のシャコンヌ・プライスを設定しております。

高額な楽器、弓に対しては可能な限りの責任を意味する当社の鑑定書を発行し、買取り下取りを保証しています。



Giuseppe Guameri del Gesu



Giuseppe Artonio Rocca

(株)シャコンヌ

楽器直輸入・修理、調整
楽譜・鑑定・楽器保険
楽器レンタル

(株)シャコンヌ

【名古屋本店】名古屋市中区大須3丁目31-22 明治生命上前津ビル4F ☎052(241)1779
【東京吉祥寺店】東京都武蔵野市吉祥寺本町1-31-11 KSビル9F ☎0422(23)1879
【金沢店】金沢市香林坊2丁目12-20 シャトル香林坊504号 ☎0762(21)1779
【九州小倉店】北九州市小倉北区京町4-5-27 ステーションプラザ小倉駅前5F ☎093(531)2672
【札幌店】札幌市中央区北3条西1丁目1-1 ナショナルビル2F ☎011(221)2561
(株)カノン 名古屋市昭和区単人町9-1 ロイヤル杖中2F ☎052(834)4911
北京弦芸楽器有限公司(ストリング・アート・カンパニー) 北京・中央音楽学院内

営業時間 10:00~18:30 日・月定休

■ 倉敷管弦楽団

■ 岡山交響楽団

■ ゼフィール合奏団

■ 岡山大学交響楽団

■ ノートルダム清心女子大学オーケストラクラブ

■ 川崎医科大学室内管弦楽団

■ ぐらしき作陽大学ミュージックアカデミー管弦楽団

■ 岡山市ジュニアオーケストラ (順不同)